

たまに、母校を思い出そう

# 岡山白陵中学校 岡山白陵高等学校

発行：岡山白陵同窓会  
〒709-0715 岡山県赤磐市勢力588  
TEL:086-995-1255



三木啓吉先生之像  
第15号  
平成21年12月25日

岡山白陵高等学校  
Tel 086-995-1255(代) Fax 086-995-1257

岡山白陵中学校  
〒709-0715 岡山県赤磐市勢力588

Copyright (C) 2009 Okahaku Hakuryu Junior and Senior High School. All Rights Reserved.

平成22年度 生徒会行事簿(中学校・高等学校)

H21.10.14.	中間考査 ～17日
H21.10.16.	保護者対象入試説明会(即席簡見学と体験)
H21.10.19.	代休
H21.10.21.	芸術鑑賞会
H21.10.27.	文化講演会
H21.11.1.	岡山県中体連秋大会(～9日)
H21.11.2.	新沢訓練
H21.11.14.	前山登山(中1・中3)
H21.11.16.	秩内実力②(高2)
H21.11.19.	秩内実力①(高2以下)
H21.11.20.	大橋杯・会場準備(80分×5限)
H21.11.21.	授業参観・懇談会・進路説明会②

12月10日(日)の運動会は9月14日(月)に延期することを決まりました。(12.10)

教壇と階下そして美しい真理探究と思索に  
貫かれた青春の日々を師弟一体となって送る  
小宇宙こそ私達の学園である

本校が創設されたのは、明治18年(1885年)で、創立125周年を迎えることになりました。本校は、創立以来、常に時代の潮流に敏感に反応し、時代の要求に応じ、教育の質を高め、生徒の個性を伸ばすことに努めています。また、本校は、創立以来、常に時代の潮流に敏感に反応し、時代の要求に応じ、教育の質を高め、生徒の個性を伸ばすことに努めています。また、本校は、創立以来、常に時代の潮流に敏感に反応し、時代の要求に応じ、教育の質を高め、生徒の個性を伸ばすことに努めています。

本校が創設されたのは、明治18年(1885年)で、創立125周年を迎えることになりました。本校は、創立以来、常に時代の潮流に敏感に反応し、時代の要求に応じ、教育の質を高め、生徒の個性を伸ばすことに努めています。また、本校は、創立以来、常に時代の潮流に敏感に反応し、時代の要求に応じ、教育の質を高め、生徒の個性を伸ばすことに努めています。また、本校は、創立以来、常に時代の潮流に敏感に反応し、時代の要求に応じ、教育の質を高め、生徒の個性を伸ばすことに努めています。

部活動	部活動	部活動	部活動
野球部	サッカー部	バスケットボール部	バレーボール部
ソフトボール部	テニス部	卓球部	水泳部
剣道部	柔道部	相撲部	射撃部
空手道部	少林寺拳法部	柔道部	剣道部
柔道部	剣道部	柔道部	剣道部

中学・高等学校  
ホームページが  
リニューアルしました  
記事P3

岡山白陵高校ホームページ URL <http://www.okahaku.ed.jp/>

## CONTENTS

ごあいさつ	2	母校だより	
中学・高等学校ホームページが リニューアルしました	3	平成21年度進路実績・生徒の活躍	7
ホッとひといき なつかしの寮	3	同窓会を開催しませんか	8
活躍する卒業生	4	原稿募集・住所変更のお願い	8
同窓生出版コーナー	6	編集後記	8



会 長

大津 正和

MASAKAZU OTSU

## 皆様を結ぶツール

—会報リニューアルに寄せて—

会長挨拶

心せわしい年の暮れ、会員の皆様方におかれましてはますますご健勝のこととお喜び申し上げます。

同窓会報も15号を数え、この度はカラーへ一新し、内容もリニューアルしたのになりました。ご寄稿等下さいました皆様方には厚くお礼申し上げます。また、担当頂きました先生方には日常の授業等があるにも関わらずご苦労頂きました。誠にありがとうございました。この会報作成を通して、改めて多くの同窓生が全国また世界をまたにかけて活躍されているのだと感じ、同窓生としても誇りに感じました。同窓会としましても、この同窓会報が会員の皆様方を結ぶ数少ない重要なツールの一つとして考えております。今後もさまざまな記事を発信できるようにしたいと考えております。

さて、母校岡山白陵中学・高等学校も平成18年に30周年を迎えました。平成21年3月卒業生の31期生も本会報7ページにも掲載させて頂きましたように輝かしい結果を残してくれました。それも、現職の先生方のご尽力の賜物と存じますし、彼・彼女らも同窓の先輩方のように大きく羽ばたいていくことでしょう。そしてまた今年もいよいよ大詰めの時期となりました。32期生の皆さんも精いっぱい頑張ってくださいと思います。

2010年も間近に迫っております。日本も政権交代し早4ヶ月が経ちました。経済の状況も改善されることを期待しながら、我々も日々頑張っていかなければいけないと感じます。

最後になりましたが皆様もどうぞよいお年をお迎え下さい。

## 岡山白陵の更なる前進を期して

校長挨拶

同窓会諸氏におかれましては、益々ご清栄にてご活躍のこととお喜び申し上げます。平素は本校教育の充実・発展に全面的なご支援ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

今春の大学入試結果は東大19名、国公立大医学部31名等まずまずの成績をおさめることができました。しかしながら、少子化をはじめとした本校を取り巻く状況の厳しさに思いをいたすとき、本校の前進に向けた更なる努力が求められる、これを全ての教育活動の根底に据えて日夜奮闘しております。

今年は、5月にはじまった新型インフルエンザのため、5月及び9月当初と2回の休校を余儀なくされました。それでも他の高校が海外修学旅行を全て延期・中止するなか、本校は6月に英国修学旅行を予定どおり実施したのをはじめ、9月の文化発表会・運動会も見ごたえのある盛り上がった行事とすることができました。目下、高3の最終コーナーに向けて全校挙げて懸命に取り組んでいるところでございます。

さて、岡山白陵と聞くと「厳しい」「勉強ばかり」等の表面的イメージが先行しがちですが、実際は、ハイレベルな学習を成し遂げる根底に「社会人としての修行をきちんとして、大きな人間を育てる」という基本方針を貫いている学校、多彩な学校行事、教師と生徒・生徒同士の濃密な人間関係を何よりも重視した学校、生徒が生き生きと充実した学校生活を送っている理想的な学校、それが岡山白陵という学校であることをもっと周知する必要があると考えました。そのための一環として、9月以降ホームページを行事毎更新としたところ、閲覧が急増し喜んでおります。また、文化発表会を公開としたのをはじめ、文化講演会（今年は小川洋子氏を招きました）等の各種行事を公開する他、学校説明会を利用して、午後に部活動を公開する等、他にない本校の良さをそのまま知っていただくよう努めております。諸氏におかれましても、母校にさらなる関心を持っていただくとともに、いろんな機会を利用して母校を訪問し後輩を激励して下さるようお願い申し上げます。ご挨拶とさせていただきます。



校 長

山本 隆文

TAKAFUMI YAMAMOTO



# 活躍する卒業生

キミセ醤油株式会社 代表取締役社長



## 永原 琢朗 (9期)

TAKURO NAGAHARA

岡山白陵同窓会の皆様お元気ですか？在学中は三木学園長を突然亡くし不安と期待のなか碧翠寮で仲間と語り合ったことを憶えています。私は昨春キミセ醤油という醸造メーカーの5代目社長に就任しました。都市銀行で最先端の金融工学に触れ外為ディーラーとして東京・海外市場で経験を積み、30歳を機に家業を継ぐ決意をしました。慶應二年創業、6年後に150周年を迎えます。中小企業ですが自己資本比率では全国屈指、昨年は「IT経営実践企業」の認定を経済産業省より受けました。成熟産業と言われる醸造業界のなか旧きもの・新しきものを融合させ革新を続けるつもりです。今春には新卒の学生が6人、院卒も3名入社します。母校の卒業生が当社の門を叩いてくれることを夢見ています。企業は生き物です。不沈艦と言われた優良企業があつという間に傾いた例は枚挙に暇がありません。“寄らば大樹”ではなく自分自身に磨きをかけどんな時代でも活躍できる素地を養ってください。人間の価値はどれだけ人の役に立ったかで決まると不惑を過ぎ、思うに至っています。社会に貢献し、必要とされる人材を今後も輩出することで我が母校が更に名声を高める事を念じています。

# キミセ醤油

## 五穀蔵

GOCOCUGURA

本社(岡山)

TEL.086-282-0275

ホームページ

<http://www.kimise.co.jp/>

E-mail

[info@kimise.co.jp](mailto:info@kimise.co.jp)

「本物」にこだわる  
豊かな味わいと香り、  
キミセ醤油。



岡山白陵高校を卒業し、各界で活躍する卒業生にお話をうかがいました！「おっ、元気そうだな」、「こんな方もいるのか」。みなさんから様々なお声が聞こえてきそうです。そう、みんな同じ場所で時を過ごしてきた元「オカハク」生ですよ。



構成作家 J-WAVEインターネット ラジオDJ

## 山本(尾崎)亜希子 (13期)

AKIKO YAMAMOTO

私は現在、ラジオ構成作家をしています。番組の企画書を書いたり、DJのナレーションを書いたりする職業です。この仕事の面白さは、なんと言っても「刺激的」なこと。旬のお店へ行って取材し、話題の人にインタビューをする。私が考える質問の構成によってDJとゲストのトークの質が全く変わったり、創る面白さもダイレクトに味わえます。逆に問題点は「忙しい」こと！岡白同窓会にもなかなか出席できません！

そろそろ貫禄ある仕事ぶりを皆さんに披露したいのですが、大雑把な私は、残念ながらいつも半人前キャラ。周りに助けられて、なんとか番組を作っています。しかし「この番組を聴くと笑ってしまう」「笑ったら心が軽くなった」というのが、私の社会に対する貢献方法かなと、最近思うようになりました。

ラジオって、不思議な存在だなと感じています。マスメディアだけど、直接、語りかけられているような身近さがある。だからこそ言葉選びが面白くてむずかしい。そんな私にとってもラジオはコミュニケーションの先生です。対人関係で思いあぐねている人とか、心がカラカラに渴いちゃっているような人はラジオを聴いてみてください。「音だけの世界」に、心の深い部分を潤してくれるようなコミュニケーションのヒントがちりばめられています。

ということで、ラジオを通して、ひとりひとりと「心の絆」を結んでいきたいと、半人前ラジオ構成作家は精進する日々を楽しんでいます！

CBC (中部日本放送) アナウンサー

## 南部 志穂 (22期)

SIHO NANBU



岡山白陵22期生の南部志穂です。この度はこのような機会を与えて頂きまして誠に有難うございます。卒業してはや10年、月日の速さを実感します。現在、私は名古屋の放送局CBC (中部日本放送) で局のアナウンサーとして働いています。ニュースを読んだり、情報番組で東MAXこと東貴博さんと友達さんと共にMCを担当したり、ラジオの音楽番組を担当したり、ロケで日本全国飛び回ったり。忙しくも刺激的な毎日を送っています。アナウンサーの仕事はとにかく体力勝負。仕事が重なると睡眠もままなりません。一瞬一瞬が勝負、常に集中力が求められる仕事です。心身共にタフであることが何より大切な職業に就き、何とか元気に毎日仕事ができているのは、岡山白陵での6年間の学生生活の経験があるからだと思えます。親元を離れ熊山で学生生活を送ったことで、知らず知らずのうちに“根性”がついていました。“バイタリティ”を培いました。そのことが今の自分の大きな支えになっています。あの頃があって、今の自分があります。6年間の学生生活に感謝です。最後に、ご指導頂いた先生方や下宿先の三浪さんを始めとして岡山白陵で出会った全ての方にお礼申し上げます。

「医療崩壊の真犯人」出版

# 村上 正泰 (15期)

MASAYASU MURAKAMI

『同窓会報』への寄稿依頼をいただき、一体何について書こうかと悩みましたが、卒業以来ご無沙汰している方も多いため、近況報告をさせていただきます。

私は大学卒業後、大蔵省（現在の財務省）に入省しました。金融機関の破綻が相次ぐ最中の経済対策の策定、9・11テロと遭遇したニューヨーク勤務、IMFやG7での国際金融交渉など、数多くの貴重な経験をしましたが、霞が関でやっている仕事も必ずしも国民のためになっていないのではないかとその思いを強くし、十年弱勤務した後、退官しました。

役人生活の最後は、厚生労働省に出向し、問題となった後期高齢者医療制度の導入をはじめとする医療制度改革を担当しました。自己反省も込めてその時の顛末をまとめ、2008年12月に『高齢者医療難民』、2009年10月に『医療崩壊の真犯人』という二冊の本を上梓しました。これまでの長年にわたる医療費抑制政策からの大転換の必要性を訴えている本です。

その他にも新聞、雑誌、テレビなどを通じて言論活動を展開しており、2009年には『朝まで生テレビ!』にも出演しました。そう言えば、この番組には中学・高校時代に完全にはまっていた。もう時効だと思つて白状しますと、碧翠寮の談話室に夜中こっそりと忍び込んで観ていました。その番組に自分が出ていると、ふと寮生時代を思い出しながら、何だか不思議な気分でした。

一人でも多くの方に拙著をお読みいただき、ご意見やご感想などをいただければ幸いです。



母校にもあります。

## 同窓生出版コーナー

上記の、15期村上さんのお話にありました二冊の御著書、母校にも入っています！図書館の一角にある、「同窓生の広場」では卒業生の方の御著書を紹介しています。中には学校でなかなか目にすることのできない本も……どうぞ、一度手に取ってみてください。



『医療崩壊の真犯人』  
村上正泰 著 (15期)



大東 祐 著 (4期)

短・中編6作品を収めた作品集。いずれもコスモス文学新人賞受賞。在学中古文の授業で読んだ『更級日記』の「まめめしきものはよからまじ」に触発され今も仕事の傍ら小説を書いておられる大東さんの、温かい眼差しに触れることができる。



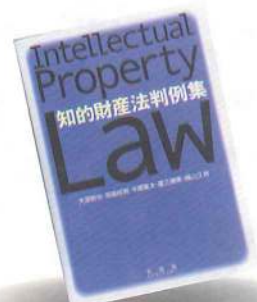
『高校生のための東大授業ライブ』  
栗栖源嗣 他 著 (10期)

### 同窓生の本、紹介します

同窓生が出版、翻訳、なんでも構いません。同窓会報にてご紹介いたします。自薦・他薦問いません。情報をお寄せください。



『高齢者医療難民』  
村上正泰 他 著 (15期)



『知的財産法判例集』  
横山久芳 他 著 (15期)

# 母校だより

## 平成21年度進路実績

国立大学	合格者数
東京大	19
京都大	6
大阪大	4
岡山大	27
北海道大	1
千葉大	2
お茶の水女子大	5
東京外大	1
東京工業大	3
東京農工大	2
一橋大	2
横浜国立大	4
富山大	1
金沢大	1
山梨大	1
信州大	2
岐阜大	1
静岡大	1
名古屋工大	3
京都工芸繊維大	1
神戸大	3
奈良女子大	2
鳥取大	2
島根大	2

広島大	1
山口大	1
徳島大	2
香川大	4
九州大	2
佐賀大	3
合計	109

公立大	合格者数
首都大東京	2
静岡県立大	1
京都府立大	1
大阪市立大	1
大阪府立大	2
兵庫県立大	2
岡山県立大	1
合計	10

準大学	合格者数
防衛医科大学校	8
防衛大学校	1
合計	9

私立大学	合計
獨協医大	1
青山学院大	2
杏林大	2
慶応大	18
国際基督教大	2
芝浦工大	1
昭和大	2
成蹊大	1
中央大	15
津田塾大	3
東海大	1
東京慈恵医大	1
東京女子大	1
東京女子医大	1
東京電機大	1
東京薬大	3
東京理大	6
日本医大	1
法政大	1
明治大	5
明治学院大	1
明治薬大	1
立教大	1
早稲田大	19
金沢医大	5
朝日大	2
愛知医大	2
豊田工大	1
藤田保健衛生大	2
京都女子大	2

京都薬大	4
同志社大	15
同志社女子大	2
立命館大	20
大阪医大	2
大阪歯大	1
大阪薬大	1
関西大	9
関西医大	6
近畿大	4
摂南大	1
関西学院大	19
甲南大	2
甲南女子大	2
神戸学院大	1
神戸学院大	2
神戸薬大	3
兵庫医大	7
武庫川女子大	1
兵庫医療大	1
近大姫路大	1
神戸常盤大	1
川崎医大	3
吉備国際大	1
日赤広島看護大	1
松山大	7
産業医大	1
第一薬大	1
福岡大	1
私立大学 小計	224

## 生徒の活躍

平成21年4月26日

- 第56回中国高等学校柔道大会兼岡山県予選会  
個人60Kg級 第3位

平成21年6月14日

- 第36回全国中学生テニス選手権大会兼岡山県予選会  
団体女子 第2位

平成21年7月7日

- 第20回伊藤園お〜いお茶新俳句大賞  
佳作特別賞 1名  
佳作 1名

平成21年7月24日

- 第36回全国中学生テニス選手権大会兼中国大会  
団体女子 1回戦敗退

平成21年8月11日

- 第50回岡山県吹奏楽コンクール  
小編成・高等学校部門  
銀賞 岡山白陵高等学校

平成21年10月25日

- 第19回「私たちの身のまわりの環境地図作品展」  
日本国際地図学会長賞 1名  
IGU-LUCC議長賞 1名  
旭川市博物館科学館長賞 1名  
優良賞 3名

平成21年10月31日

- 平成21年度岡山県高等学校新人柔道大会  
男子団体 6位(中国大会出場) 岡山白陵高等学校

平成21年11月1日

- 平成21年度岡山県高等学校新人柔道大会  
個人90Kg級 第3位  
48Kg級 第3位

平成21年11月7日・8日

- 中国高等学校新人テニス大会(県予選)  
シングル ベスト8  
ダブルス 第6位(中国大会出場)

平成21年11月23日

- 第33回岡山県高等学校総合文化祭放送文化部門発表会  
朗読部門 優勝(全国大会出場)

平成21年11月29日 フェスティバル

- 第50回ライシャワートロフィー中学生英語スピーチコンテスト  
暗唱の部 第4位

# 同窓会を開催しませんか

**\* 助成金をご利用いただけます \***

「学年同窓会を開きたいな〜」「最近みんな会ってないな〜」といったお声にお応えし、同窓会が学年同窓会を応援いたします。助成内容につきましては、下記の通りです。



## 助成内容

**対象者** 岡山白陵高等学校卒業生

**条件** 同窓会の開催

(学年単位・クラス単位どちらでもOK！)

- 助成内容**
- ①写真と報告を送って下さった幹事の方に1万円をお送りします。
  - ②宛名タックシールの希望があればお渡します。(※別途有料)。

## 同窓会案内の費用

同窓会案内につきましては、管理委託会社の小野高速印刷(株)の発送代行も可能です。

ハガキの印刷から、宛名シールを貼って発送も行えます。

※小野高速印刷に発送の代行をしてもらう場合は、別途有料になります。

開催後は、写真と400字程度の報告をお願いします。ぜひ、次号の会報に掲載させていただきたいと思います。ドンドン同窓会を開いてくださいね。

## 住所変更のお願い

結婚・転居・転職等で住所・氏名・勤務先を変更された方は、同封のハガキにて事務局までお届け下さい。変更届のない場合は会報・同期会のご案内等が出来なくなることがあります。

また、会報が届いていない方は住所変更メンテナンスがなされていない可能性があります。卒業生のご友人等でそのような方がいらっしゃいましたら事務局までご連絡下さい。

E-mail [dousokai@okahaku.ed.jp](mailto:dousokai@okahaku.ed.jp)

同窓会名簿管理業者 小野高速印刷(株)でも直接受けつけることもできます。

E-mail [dousou@info.co.jp](mailto:dousou@info.co.jp)

## 原稿募集

現在、年1回のペースでこの時期にお届けしている同窓会報ですが、事務局では、今後も会員の方々のいろいろな情報を掲載し、会員相互の情報交換の場にしていけることができたらと願っています。

そこで、会員の皆様から次のような原稿を募集いたします。

- ・同期会、クラス会、OB会の報告
- ・旅行記、修学旅行、入学式、高校時代の思い出
- ・卒業生のご活躍の方々、お店の紹介
- ・同期会等の開催告知 etc...

方法は、同窓会事務局まで、郵送又はメールでお寄せ下さい。その際には、卒業年次(回)、クラス、住所、氏名(旧姓)、TELをお忘れないうようお願いいたします。また、写真等もお送りいただけますと幸いです。尚、紙面の都合上、掲載できない場合もございますので、ご了承下さい。

## 編集

Editor's note

## 後記

「いや、『岡山白陵高校のホームページがリニューアルしました』とか言う前に、僕なら、『この同窓会報の方が変わりすぎだろ!』ってつっこみますよ。」

同窓会報編集委員の一人、Aが言う。そうなんです。今回、同窓会報が全面リニューアルを行いました。その変化を、さなぎが蝶に、いやトンビが鷹になったと評するのは手前みそに過ぎるでしょうか。でも、小野高速印刷株式会社さんの協力を得て、カラーになったという以上に見やすい同窓会報になったのではないかと思います。今後も、時に母校を

懐かしく思い出していただけるような、また同窓生の皆さん同士、交流を深め、情報交換することができるような同窓会報を目指していきたいと思っています。御期待下さい!

また、今回から「活躍する同窓生」という新コーナーが登場しました。それに際しまして、お忙しい中、しかもしめ切までの時間も僅かという制約の中で、快く執筆くださった同窓生の皆様、本当にありがとうございました。次はあなたに執筆依頼をさせていただくかもしれません。その時にはどうぞ笑って、岡山白陵での思い出を語り、近況を綴ってくださいね。